

# Application for Participation

## Associated Schools Project (ASP) for Promoting International Education

「私たちの防災への取り組み」

～自分の命を自分で守ることのできる子の育成～

### Outline of the way the Project(s) will be implemented in the institution

(please use extra sheets if necessary)

#### Description of the Project (プロジェクトの概説)

本小学校は、校区内に干拓で広げた新田地域を有しており、三河湾にも面しているため、地震や津波には警戒が必要な地区である。そのため、総合的な学習や道徳、学級活動を中心に、防災教育を教育課程内に授業として位置付けており、今までにも「私たちは牟呂町の防災博士」等の防災に関する単元を全学級・学年で行っている。

また、校区としても防災に関する意識は高く、平成24年度からは、「地域合同防災訓練」を校区として行うようになっていく。

そこで、学校での学びと地域の行事とをリンクさせ、学びが実践に生き、さらに実践の継続が図られるようにしていくことを考えている。

#### Objectives of the Project (プロジェクトの目的)

本校の防災教育の目的は以下のとおりである。

校区の成り立ちや海拔の調査、さらには地震に関する調べ学習を通して、常に危機意識をもって学び続ける姿勢を育てる。そして、万一の大地震や大津波で受けると予想される被害を自分事としてとらえ、自分の命を自分で守ることのできる子を育成する。

#### Execution (プロジェクトの実施)

(e.g. through a specially designed course, through an existing course(s) or as an extracurricular activity)

全校 ESD テーマ「私たちの防災への取り組み」

総合的な学習を中心とした授業で、地震や津波のメカニズムやその恐ろしさについての理解を図る。また、地域との合同防災訓練に、全教職員および全児童が参加し、防災の実践化に結びつける。

総合

- ・1年生 地震になったとき（起震車体験）
- ・2年生 災害がおきたら（消火器操作）
- ・3年生 大きな地震が起きたら（非常食とペットボトル、被災地に学ぶ）
- ・4年生 災害にそなえる（地震の怖さと対応）
- ・5年生 災害にそなえる（非常袋）
- ・6年生 地震が起こったら 災害とその対策（津波）
- ・みのり 地震になったとき（起震車体験）



1年生 地震になったとき（起震車体験）



2年生 災害がおきたら（消火器操作）



3年生 大きな地震が起きたら  
（非常食とペットボトル、被災地に学ぶ）



4年生 災害にそなえる（地震の怖さと対応）



5年生 災害にそなえる（非常袋）  
行事

- ・避難訓練 4月, 9月, 1月
- ・校区防災訓練 11月

教科

- ・学習のまとめ、地域への啓蒙活動

活動を進めるためのESDアクティビティプログラム（3年生の例）

教科領域	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合	大きな地震が起きたら？	牟呂の町は大丈夫なの？	私たちにできることを考えよう	みんなに伝えよう							
行事	避難訓練		校区合同防災訓練		避難訓練				避難訓練		
他教科				防災ポスター（図工）							



6年生 災害とその対策（津波）

## Type of materials to be used (使用する教材)

### 防災教育プロジェクト

1. 愛知県教育委員会健康学習課発行資料
  - ・しってる? 「じしん」のこと ～じしんがおこったら～ (低学年用)
  - ・守ろう 「いのち」 ～今できる地震へのそなえ～ (高学年用)
2. ウェブサイト
  - ・内閣府「防災」情報のページ <http://www.bousai.go.jp>
  - ・防災に役立つリンク集 (消防科学騒動センター) <http://www.isad.or.jp>
3. 豊橋市防災危機管理課発行資料
  - ・防災のてびき
  - ・東三河標高マップ (津波対策用)
  - ・防災訓練メニュー

## Is there any type of evaluation to examine the effects of the project on students' comprehension and attitudes? (プロジェクトに対する生徒の理解と姿勢の評価方法)

### 1 評価の観点

- 低学年 「家族とのつながり」への認識  
家族と共に行動する姿勢
- 中学年 「友だちとのつながり」への認識  
仲間と共に行動する態度
- 高学年 「地域の人とのつながり」への自覚  
地域の人とともに行動する態度

### 2 評価の方法

防災教育の授業前と授業後の子どもの意識の変容や、地域合同防災訓練参加後の意識調査等によって評価する。

その際、子どもの意識の変容は、授業中のノートや作品、子どもの活動の様子から評価する。また、地域合同防災訓練については、訓練中の子どもの様子や訓練後の子どもからのアンケート調査による。

全体の防災教育への評価については、年度末に行う学校評価の中の「防災に関する取り組み」から判断する。